



3月号

すくすくげんき通信



明野しいのみ保育園 令和4年2月28日発行

春の柔らかな日差しになってきました。花のつぼみがふくらみ、虫たちが活動を始める時期です。新型コロナウイルスの影響により私たちの生活も少しずつ変わりました。いろいろな制限等もあり我慢をすることも多かったことと思いますが、1年前よりも心も体も成長したと思います。

来年度も充実した1年になりますようによく食べ、よく眠り、体を動かして元気いっぱいにご過ごししょう！

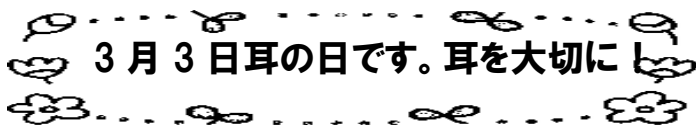


ノロウイルスなどの感染性胃腸炎に注意してください！

2月に入り、おう吐や下痢の症状でのお休みが増えています。おう吐、腹痛、下痢などの症状があったらノロウイルスによる感染性胃腸炎かもしれません。ノロウイルスはとても感染力が強いのが特徴です。ノロウイルスはおう吐や便の中にたくさんいます。乾燥すると空気中に浮かんで感染を広げてしまうので注意が必要です。受診して感染性胃腸炎と診断されお休みをするときは、コドモンから流行性嘔吐下痢症（感染性胃腸炎の項目がありません）を選択してください。

新型コロナウイルス感染症感染防止対策について

感染防止対策にご協力いただきありがとうございます。体調不良時の登園についてお知らせします。登園される際には、発熱や呼吸器症状の健康観察をしてください。幼児教育・保育施設で発生したクラスターでは、発熱がなく鼻水だけで登園した園児からの感染が拡大した事例もあるとのこと。家族に一人でも具合の悪い方がいれば、躊躇なく登園を控えていただくよう感染拡大防止のご協力をお願いします。（大分県HPより抜粋）



3月3日耳の日です。耳を大切に！

例えば眠っているときなど大きな音がすると、パッと目覚めますよね。

耳は休むことなく働いています。耳を大切に作る気持ちを思い出す日にしましょう。



子どもに多い耳の病気！

急性中耳炎・・・中耳に入り込んだ細菌やウイルスによって急性の炎症が起こり、膿がたまる病気です。かぜをひいたときに、鼻やのどの炎症に続いて起こることが多いです。症状は・・・

・ズキズキとする激しい耳の痛み ・発熱 ・耳だれ ・耳がつまった感じなど。

このような症状がうまく伝えられない場合もあります。耳をさわる、きげんが悪いなど様子がありましたら受診をおすすめします。途中で治療をやめると、滲出性中耳炎に移行することも。最後まできちんと治療することが大事です。



この1年間、子ども達が笑顔で過ごせたことを嬉しく思います。毎日の体調管理など保護者の方には御協力をいただきありがとうございました。来年度からも元気に成長する姿を楽しみにしています！ 看護師 奈須